

検討テーマ 「伝えていきたい！ 施設の情報」

■ 新発田駅前複合施設の認知度を高め、多くの市民や来訪者に利用してもらうためには、どのような情報発信が考えられますか？

- ① 駅前複合施設の情報発信の取り組みについて、「**どのような情報**」を伝えていきたいですか。対象者等を想定し、様々な視点から意見やアイデアを出し合います。
- ② ①の情報を発信していくためには、「**どんな方法**」が最も適していると思いますか。各情報発信の目的等を考えながら、各手段の良い点・悪い点について意見交換を行います。

【検討の視点】

- 誰に、どのような情報が伝われば良いのか、情報発信の目的を考え、具体的な場面を想像しながら考えましょう。
- それぞれの媒体の特徴を考え、目的に適した手段を考えましょう。（発信から伝わるまでの時間、発信のための手間や費用、媒体ごとの情報が伝わる対象 など）

検討項目	① 伝えていきたい情報 →駅前複合施設のどんな情報を伝えていきたいか？ どんな相手に伝えていきたいか？
図書館	例)・図書館の利用の仕方(予約・延長等)の周知 ・新刊一覧、書評等
こどもセンター	例)・子育てに関するイベント情報
キッチンスタジオ	例)・料理教室や講座の情報
多目的室	例)・開催予定の○○教室、■■講座 ・告知ポスター
施設全体	例)・施設の利用時間・休館日・ルール等 ・電車・バス情報(到着、遅れ等)の発信 ・中高生がつくるイベント、コーナー(高校のPR等) ・市民が動画情報を発信 ・開館前の準備・記念イベント

② 情報発信の手段 →どのような方法で発信するのが効果的か？ (各媒体の特徴、メリット・デメリットなどを考慮)						
紙媒体		インターネット		館内		その他
広報しばた	その他	ホームページ	その他	大型ディスプレイ	掲示板	
		例)・市報は多くの市民に向けて発信できるが、発行するまでに時間がかかる ・インターネットはタイムリーな情報発信ができるが、PC等の機器の利用が必要 ・館内利用者に対しては、掲示板やチラシ等による情報発信は効果的 など				